

## [1] 標準的な、SE25k, SE33k, SMI180 のカバーのネジのタップ方法

1. タッピングオイルやシリコンスプレーなどの潤滑油をネジ穴に塗布します。 →
2. 手動式タップハンドルに M6 のタップネジを取り付けます。



(特にインパクトドライバーなどで下穴が斜めになった時などには)

ネジ穴に対して 90 度の角度になるように気を付けながらタッピングしてください。

3. 1 回転時計まわりに回し、ねじを切り、1/4 回転戻します。この作業を繰り返してください。

ネジを切る際に、固く感じてきたらタッピングネジを取り出して、再度潤滑油を塗布してください。

(潤滑油塗布で潤滑を良くしていただき、残りかすを取り除いてください。)

## [2] ネジの先が折れ、残りが穴に残った時

十分の長さが本体から頭を出していたら、その残りのネジを取り出せる可能性があります。

### 取り外し方法

1. 潤滑油を十分塗布し、十分しみこむまで待ってください。
2. バイスプライヤにて確実に挟み潤滑油を吹き付けながら、(しみこむ時間も待ちながら)  
少しずつ回してください。



注意点：再び折らないように気を付ける。



(左の写真はイメージです。残ったネジにバイスプライヤを挟んだというイメージです)

## 取り外した後

穴側のネジ山がつぶれないと予想されるためタップを切りなおし、その残りかすも残さないようにシリコンスプレーをたっぷり吹き付け穴を清掃する。ネジは新しいネジに交換して、斜めに入らないかを確認しながら対角に少しづつ閉めていく。

## 工具

(1) タップハンドル



(2) タップビット (M 6) (1)で使えるもの



(3) タップオイルまたはシリコンスプレー



(4) バイスプライヤ



(5) 新品のカバーのネジ

SE25 k 及び 33k のフタのネジは、

<https://jp.misumi-ec.com/vona2/detail/110302678930/?HissuCode=GUTB6-8-30>

などからご購入下さい。